

2017年度 事業計画書

認定NPO 法人あっちこっち

2017年4月1日～2018年3月31日

1 事業活動方針

地域社会に対して、芸術での社会活動に関する事業を行うことで、文化・芸術の振興を図り、若いアーティストが活躍できる場を増やし、社会活動について考える機会をつくることを目的に事業を行う。2017年度は、通年行っているアーティストと被災地を繋ぐコンサートを開催する他に、アーティストと地域をつなぐコンサートやワークショップを行う。また若手アーティストの社会貢献活動支援事業も本格的に行う。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業/芸術を通じた社会貢献事業

ア 東北被災地支援コンサート事業

- ・ 内 容 東日本大震災被災地の宮城県内及び福島県内の仮設住宅集会所などでカフェ・コンサートを主催。横浜市内で募ったボランティアによる手作りお菓子や、珈琲豆、茶葉などを用意し車で被災地へ向かい、交流の場や楽器体験ワークショップなどを取り入れたコンサートを提供する。
- ・ 日 時 年6回ほど
- ・ 場 所 宮城県七ヶ浜町、石巻市、福島県いわき市他
- ・ 従事者人員 延べ50人
- ・ 受益対象者 東日本大震災被災者 主に仮設住宅住民 延べ160人
- ・ 支出見込額 825,000円

イ 熊本被災地支援コンサート事業

- ・ 内 容 熊本地震被災地の益城町の仮設住宅集会所などでのカフェ・コンサートを実施。横浜市内で募ったボランティアによる手作りお菓子を用意し、交流の場や楽器体験ワークショップなどを取り入れたコンサートを提供する。また熊本の被災者支援団体とつながり、東北で培ったノウハウを伝える。
- ・ 日 時 年6回ほど
- ・ 場 所 熊本県益城町
- ・ 従事者人員 延べ60人
- ・ 受益対象者 熊本地震被災者 主に仮設住宅住民 延べ300人
- ・ 支出見込額 2,504,550円

ウ 南三陸町の子どもたちのためのコンサートとワークショップ

- ・ 内 容 オーストラリアから来日する演劇集団ポリグロット・シアターとの共同プロジェクト。未就学児と小学生を対象に、アート（Polyglot 担当）と音楽を交えたワークショップを、南三陸町教育委員会と連携して開催。当法人は制作及び、ポリグロットと南三陸町教育委員会のコーディネーターを務める。
- ・ 日 時 2018 年 3 月（7 日間ほどを予定）
- ・ 場 所 宮城県南三陸町（保育園、小学校、仮設住宅集会所等）
- ・ 従事者人員 10 人
- ・ 受益対象者 東日本被災地在住の未就学児、小学生 400 人
- ・ 支出額 1,000,000 円

エ 被災地にお菓子を届ける会

- ・ 内 容 東日本大震災や熊本地震の被災地に届けるため、ボランティアを募り手作りのお菓子を 100 個以上作成。東北でのカフェ・コンサートに持参し、熊本へは送るなどして被災者のもとに届けている。
- ・ 日 時 年 7 ～ 8 回ほど
- ・ 場 所 横浜市中区竹之丸地区センター
- ・ 従事者人員 延べ 160 人
- ・ 受益対象者 東日本大震災被災者、熊本地震被災者 主に仮設住宅住民
延べ 800 人
- ・ 支出見込額 54,000 円

オ イギリス館チャリティー・コンサート

- ・ 内 容 被災地コンサートの実現に向け、子どもたちや大人による演奏や楽器体験ワークショップのチャリティー・コンサートを行う。カフェタイムも設けて交流の場とする。（1～2 回開催予定）
- ・ 日 時 1 回目：2017 年 7 月 1 日／2 回目：日時未定
- ・ 従事者人員 3 人
- ・ 受益対象者 当法人の関係者およびその家族 約 30 人
- ・ 支出見込額 30,000 円

(2) ワークショップ

ア 芸術普及と地域社会をつなぐワークショップ

- ・内 容 子どもとその保護者が若手アーティストたちと共に総合芸術を体験し、作り上げるワークショップ。保育専門学校と連携し、学生がボランティアで参加、共に運営を行う。また、市外でも開催に向けての活動を行う。
- ・日時/場所 12月2日：戸塚区民文化センターさくらプラザ
11月18日、19日：プレワークショップをアートスペース「と」にて4回開催
10月5日：わくわくワークショップ大人編をさくらプラザリハーサル室にて2回開催
10月12日、13日、18日、19日：横浜こども専門学校にて講義
他1か所（日時／場所未定）
- ・従事者人員 30人
- ・受益対象者 児童・学童とその保護者、専門学校生徒 400人
- ・支出見込額 1,650,000円

イ 横浜市芸術文化教育プラットフォーム

- ・内 容 「アーティストが学校へ」をコンセプトにした活動で、当法人は横浜市からの依頼を受け、横浜市内の小学校へアーティストを派遣、またコーディネーターを務める。
- ・日 時 通年（6校予定）
- ・場 所 神奈川県横浜市内の小学校等
- ・従事者人員 延べ30人
- ・受益対象者 横浜市内の小学生、学校教職員等 延べ600人
- ・支出見込額 1,260,000円

(3) 芸術普及と地域社会をつなぐコンサート事業

ア 絆カフェ・コンサート

- ・内 容 介護施設の入居者とその家族、また地域の住民をつなぐカフェ・コンサートを若手アーティストとともに行う。
- ・日 時 通年（3回予定）
- ・場 所 神奈川県等の介護施設、医療施設、公共施設など
- ・従事者人員 延べ20人
- ・受益対象者 介護施設入居者、その家族、地域住民、施設スタッフ延べ200人
- ・支出見込額 700,000円

イ 横浜小児ホスピス設立に向けてのコンサート事業

- ・内 容 2020 年に設立予定の横浜小児ホスピスに先立ち、設立後に施設内でコンサートやワークショップを行うべく準備を進める。すでに 4/16 には若手アーティストとともに施設設立資金を募るためのチャリティー・コンサートを行った。関連施設の見学や企画に関する研修などを行う。
- ・日 時 通年
- ・場 所 神奈川県立こども医療センター近くのファミリーハウス「リラのいえ」、医療施設、公共施設などを見学予定
- ・従事者人員 延べ 6 ～ 8 人
- ・受益対象者 将来的にはホスピスに入院するこどもたち、その家族、地域住民、施設スタッフ
- ・支出見込額 170,000 円

ウ MMCJ ヨコハマ 2017（横浜国際教育音楽祭）制作協力

- ・内 容 MMCJ 事務局、横浜市等と協力し、日本国内及び海外から受講生を募り、約 3 週間のセミナーを行う。日本、横浜の食や文化を受講生に伝える役割も担う。最後には、講習の成果を市民に向けて発表。室内楽とオーケストラのコンサートを開催する。
- ・日 時 2017 年 6 月 30 日～7 月 17 日
- ・場 所 神奈川県横浜市みなとみらいホール、東京都千代田区紀尾井ホール、戸塚区民文化センターさくらプラザなど
- ・従事者人員 10 人
- ・受益対象者 セミナー受講生、横浜市民、コンサート来場者等 約 3,500 人
- ・支出見込額 2,000,000 円

エ 横浜市内での芸術振興を目的にしたクラシック・ヨコハマ（MMCJ） コンサートの運営協力

- ・内 容 MMCJ の過去の受講生たちによるカルテットを編成。
コンサートの制作・マネジメントを担当（3～4 回開催予定）
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 主に横浜市民 約 300 人
- ・支出見込額 150,000 円

(4) 若手アーティスト支援事業

アーティストのオーディション

- ・内 容 社会貢献活動を行う才能ある若手アーティストを見出し、その教育と活動の機会を与える。そのために今年度はあらたにオーディションを開催。また、現在活動中のアーティストに関してはオーディション無しで登録可能とする。登録料は 5,000 円。
- ・日 時 毎月
- ・場 所 あっちこっち事務所
- ・従事者人員 3～4 人
- ・受益対象者 30 人
- ・支出見込額 25,000 円